

『超伝導線材の開発・製造』

超伝導線材は、NMR/MRIや核融合、加速器といった多様な応用分野において中核的な役割を果たしており、その用途に応じて適切な超伝導線材の選定が重要となります。NbTi、Nb₃Sn、REBCO、MgB₂等の代表的な超伝導線材にはそれぞれに利点があり、現在も盛んに研究開発が進められています。第71回研究会では、これらの線材開発に携わる方々を講師としてお招きし、各材料の特徴や最近の研究開発の動向についてご紹介いただく予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



参加申込みフォーム

- 主催: 応用物理学会 超伝導分科会
- 協賛: 公益社団法人 低温工学・超電導学会、一般社団法人 電気学会
- 日時: 2025年7月25日(金) 13:00 ~ 16:45
- 場所: 同志社大学東京オフィス
(〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目7番19号 京橋イーストビル3階)
アクセス・地図: <https://tokyo-office.doshisha.ac.jp/to/access/map.html>

プログラム		
13:00~13:05	開会挨拶	超伝導分科会幹事長
13:05~13:45	NIMSにおける最近の超伝導線材開発	菊池章弘 (NIMS)
13:45~14:25	低温超電導線材の開発と製造	杉本昌弘(古河電工)
14:25~15:05	日立における MgB ₂ 線材の開発	田中秀樹 (日立製作所)
15:05~15:20 休憩		
15:20~16:00	SWCCにおける REBCO線材の開発	佐藤迪夫 (SWCC)
16:00~16:40	Faraday Factory Japanにおける 2GHTS線材の研究開発と生産の現状	中村美幸(Faraday Factory Japan)
16:40~16:45	閉会挨拶	超伝導分科会幹事

参加費 (消費税込、資料代込み): 超伝導分科会会員 2,000 円、応用物理学会および協賛団体会員 3,000 円、非会員 4,000 円、学生 1,000 円

申し込み方法: 7月22日までに、下記 Web ページ (もしくは上記 QR コード) よりお申し込みください。
https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=4273351170551200&EventCode=9544680156

申込・問合せ先: 寺西 亮 (九州大) teranishi@zaiko.kyushu-u.ac.jp
町敬人 (AIST) t.machi@aist.go.jp
元木貴則 (青学大) motoki@phys.aoyama.ac.jp
堺 健司 (同志社大) kesakai@mail.doshisha.ac.jp